

## B02 庄原市社会福祉協議会 ふれ逢だよりの会

代表者：須安 登茂美

住 所：庄原市西本町4-5-26

TEL：0824-72-7120(庄原市社会福祉協議会)

### ① 担当社会福祉協議会

庄原市社会福祉協議会

住 所：庄原市西本町4-5-26 庄原市ふれあいセンター内

TEL：0824-72-7120

### ② 地域課題の解決のための事業の名称

地域のM(見守り)・S(支え合い)・A(集まり)事業「ふれ逢だより」

### ③ 事業の総予算額(助成金申請額)

100,000円(100,000円)

### ④ 事業の目的

地域には周囲が心配し集まりの場等への声かけを行っても参加されない高齢者も多い中、地域の住民・駐在所・郵便局・各関係機関が協働し、ふれ逢だより(ハガキ)を直接、ご本人に手渡す訪問型での見守りで、地域からの孤立予防、安否確認と併せ、訪問回数を重ねる中で、ちょっとした困りごとやつぶやきを相談できる関係をつくり、様々な状態を早期に発見、解決に向け繋ぐことで、この地域(まち)で最後まで安心して暮らすことを目的とする。

### ⑤ 事業の内容

内容:毎月1回、独居高齢者・高齢者世帯(80歳以上の一人暮らし世帯及び高齢者世帯)等に「ふれ逢だより(手書きのハガキ)」を手渡して届ける。

活動:地域の皆さんから情報収集し、気になる方へ社協職員が訪問、「ふれ逢だより」について説明し、配付の有無の確認を行う。社協より、〇和駐在所へハガキを届け、地域巡回を兼ね、警部補がイラスト・文章ボランティアの皆さんへハガキを持参、作成されたハガキを対象者へ郵便局員が配達もしくは地域の皆さんが手渡しし、声かけや状況把握を行い、気になることがあれば、社協へ伝えていただく。

ボランティア協力:挿絵・文章は、〇和在住の皆さんによるボランティア協力・小学校の児童。ボランティアの皆さんへのハガキ配付は、地域巡回を兼ね、駐在所に依頼。配達は、郵便局員・地域の住民に協力依頼。

効果:対象者の安否確認等はもちろん、イラスト・文章のボランティアは、児童や若い世代から高齢な方まで年代層も広く、特技や趣味を活かしながら、毎月1回の集まりで、サロンの要素をもつ活動となる。

### ⑥ 備考